

平成 26 年度社会福祉法人ヴィオラ
事業報告及び決算書

社会福祉法人ヴィオラ

事業報告書

【法人本部】

1. 事業概要報告

平成26年度は、「特別養護老人ホームすみれ」2年目となり、地域住民を始め高齢者（利用者）の皆様から信頼される施設を目指してきました。また、施設内外でのユニットケアに関する研修を行い、ユニットケアを深く理解し、より家庭環境に近い生活ができるよう支援していくことを目指してきました。

2. 理事会の開催

開催年月日	出席者数		議 題
	理事	監事	
H25.5.28	6	2	1. 監事監査報告（平成25年度事業報告及び決算報告） 2. 事業報告 3. 就業規則改訂について 4. パートタイム就業規則改訂について 5. 職員給与規程改訂について 6. 育児・介護休業規程改訂について 7. ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護『特別養護老人ホームすみれ』運営規程改訂について 8. ユニット型指定（介護予防）短期入所生活介護『すみれショートステイサービス』運営規程改訂について 9. リフレッシュ休暇制度規程について 10. 入浴リフトの購入及び助成金申請について
H25.9.24	6	1	1. 事業報告 2. 任期満了に伴う役員改選について
H26.10.14	6	0	1. 理事長の選任について 2. 理事長職務代理者の選任について 3. 職員給与規程の改訂について 4. 個人情報保護規程について 5. その他
H27.1.28	5	2	1. 事業報告 2. 久留米市監査指導について

			3. 役員報酬規程の改訂について 4. 土地譲渡に関する訴訟について 5. 上瀧理事長個人からの借入について 6. 補正予算について 7. 職員給与規程の改訂について
H27.3.22	5	2	1. 事業報告 2. 久留米市監査指導について 3. 平成27年度事業計画及び予算案について

3. 監事監査の実施

開催年月日	担当監事	項目
H26.5.25	吉本 譲爾	平成25年度事業執行状況
	田島 國治	平成25年度会計状況

4. 役員研修会の参加

開催年月日	研修場所	内容	参加者
H25.5.14	えーるピア久留米	社会福祉法人役員研修会	理事2名 監事1名
H26.12.5	毎日新聞ビル (オーバルホール)	特別養護老人ホーム経営セミナー	理事1名

5. 人事

採用・退職

採用者		退職者		年度末の状況	
常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
8名	15名	9名	8名	26名	12名

【特別養護老人ホームすみれ】

・介護保険法による指定年月日	平成25年5月1日
・指定の有効期限	平成31年4月30日
・介護保険事業所番号	4091600827
・サービス種類	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
・定員	29名

1. 事業概要報告

平成26年度の新入居者は8名、退居者6名でした。入居の受け入れについては、入所指針に基づいて4月と11月に実施した入所検討委員会にて審議を行い、適正に決定しました。入居者全体の平均年齢は86.2歳で、平均介護度は3.83と高いため入退院される方も多くいらっしゃいました。退居者の退居理由としては、長期入院のためが3名、死亡が3名でした。利用率は94.9%と計画よりもやや低くなりました。退居後の新入居者決定において、連絡調整の遅れや入居者ご家族の都合により空床期間が最大2ヶ月以上もできてしまったことが原因と考えられます。利用率は直ちに介護保険収入に結び付くため、今後は退居から入居までの流れを明確化し、できる限り空床期間の短縮に努めます。

25年度から引き続き職員の人員不足があり、募集求人に対して常勤職員の応募が少なかったことから、非常勤職員を多く採用いたしました。また、人員不足によるサービスの質の低下を懸念し、派遣職員も採用したことから、人件費が拡大してしまいました。

人材定着を目指し、処遇の改善、内外研修の実施、面談の実施等を行いました。入職後1ヶ月から3ヶ月以内の退職者が多い結果となってしまいました。来年度は、新入職者への教育指導体制及びフォローアップ体制を確立していき、サービスの強化に努めていきます。

【入所検討会議実施状況】

開催年月日	出席者
H26.4.1	施設職員6名
H26.11.18	地域住民1名、施設職員7名

① 入居者個々の状況把握に努め、「その人らしさ」を大切にした介護

入居者の状況や本人・家族の希望に沿い提供する介護サービスの内容を定めた施設サービス計画（ケアプラン）は、入居者のニーズに沿った計画であることが大切であり、定期的なサービス担当者会議を開催しています。また、日々の申し送りから大きな状態の変化が見られた方については、その都度サービス担当者会議を開催しています。

25年度から実施している24Hシートをより精度の高いものへと改善すべく、毎日の気付きやユニットミーティングでの話し合いにより、24Hシートを随時見直しました。今後も本人・家族の意向に沿うケアの実施に努めていきます。

② 感染症の予防と対応に努める

平成26年度も全国でインフルエンザやノロウイルス等の感染症が猛威を振るいました。当施設でも、入居者及び職員のインフルエンザの発症が相次ぎ、居室の隔離や、面会者の受け入れ中止、出勤時の検温など、対策を講じました。職員については、家族からの感染や、施設に面会に来られた入居者家族からの感染などがあり、2月のショートステイの受入を制限するほどとなってしまいました。職員への感染症対応の教育や徹底した消毒等適切な処理を行うことは当然ですが、蔓延防止のための策について、配置医師とも相談し、来年度に同様な事態とならないようにします。

今後も職員はもとより、面会者やボランティアの皆様にもうがい、手洗い、マスク着用を促し体調の悪い方の面会をお断りさせて頂きたいと思えます。また、清掃の徹底や勉強会を実施し、感染症の予防と対応に努めていきます。

③ 行事や余暇活動で生活の質の向上を

施設全体の行事としては、9月に敬老会を行い、敬老式典及びボランティア団体による、ひよっこ踊りと大正琴の披露を行いました。また、津福保育園の園児たちもマーチングを披露しに来てくれました。入居者の家族も多数参加して頂き、敬老の松華堂弁当と一緒に食べて頂きました。

ユニットでは、毎月の誕生会や、手作りのおやつを入居者と一緒に挑戦したり、季節毎にスイカ割りやそうめん流し、紅葉ドライブなどを行いました。

④ 地域との関わりを深める

ボランティアの受け入れを積極的に行っており、25年度から引き続き、健康体操や歌、ダンスなどのボランティアや傾聴ボランティア、その他、定期的に本格的な歌やお芝居等の演芸にも来ていただきました。

また、今年度も津福西子ども会育成会の津福西流れ子どもみこしが施設を訪問して4ユニットをおみこしでまわって頂きました。入居者の皆様も小学生の子供たちが大きな掛け声でみこしを担ぐ姿にとっても喜ばれました。2月には、津福西子ども会の主催するお茶教室の皆様にご地域交流ホールにてお茶会を開いて頂き、小さな子供たちの着物姿に入居者の皆様も大変喜ばれました。

また、「POLA」のスタッフの方々も毎月1回ハンドマッサージに来て頂き、皆様毎月とても楽しみにされています。

⑤ 年度末現在の職員の状況

	施設長	生活相談員	管理栄養士	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	介護支援専門員	事務職員	その他	医師	計
職員数	1	1	1	26	4	(1)	(2)	2	2	1 (嘱託)	38

※職員数は、パート職員を含み、法人本部及び短期入所生活介護事業の兼務者を含みます。

資格等の取得状況（複数の資格を持つ職員もいます。）

	社会福祉士	社会福祉主事	管理栄養士	介護福祉士	介護支援専門員	看護師	准看護師
職員数	1	1	1	11	4	2	2

2. 年度末の利用状況

①介護度状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 介護度
男性	0	0	3	1	1	5	3.6
女性	1	1	3	15	4	24	3.83
計	1	1	6	16	5	29	3.79

3. 年間の利用状況

①入退居者の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新入居者	2	0	1	0	0	1	0	0	2	0	1	1
退居者	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1
月末入居者数	28	28	29	29	29	29	29	29	29	28	29	29
空床日数	44	31	0	0	0	17	0	0	17	0	6	10

4. 入居申込の状況

①年度末現在申込者介護度状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	申請中 その他	計
男性	0	1	3	1	1	1	7
女性	2	8	9	5	3	9	36
計	2	9	12	6	4	10	43

②年度末現在申込者年齢状況

	～59歳	60歳～	70歳～	80歳～	90歳～	100歳～	計
男性			3	4			7
女性		1	5	9	20	1	36
計	0	1	8	13	20	1	43

申込者の中には、老人保健施設や他の老人福祉施設に入居中の方などもあります。入所検討会議の開催時には申込者の意思再確認や状況の変化等の整理を行っています。

【すみれショートステイサービス】

・介護保険法による指定年月日	平成25年5月1日
・指定の有効期限	平成31年4月30日
・介護保険事業所番号	4071605069
・サービス種類	短期入所生活介護／介護予防短期入所生活介護
・定員	5名

1. 事業概要報告

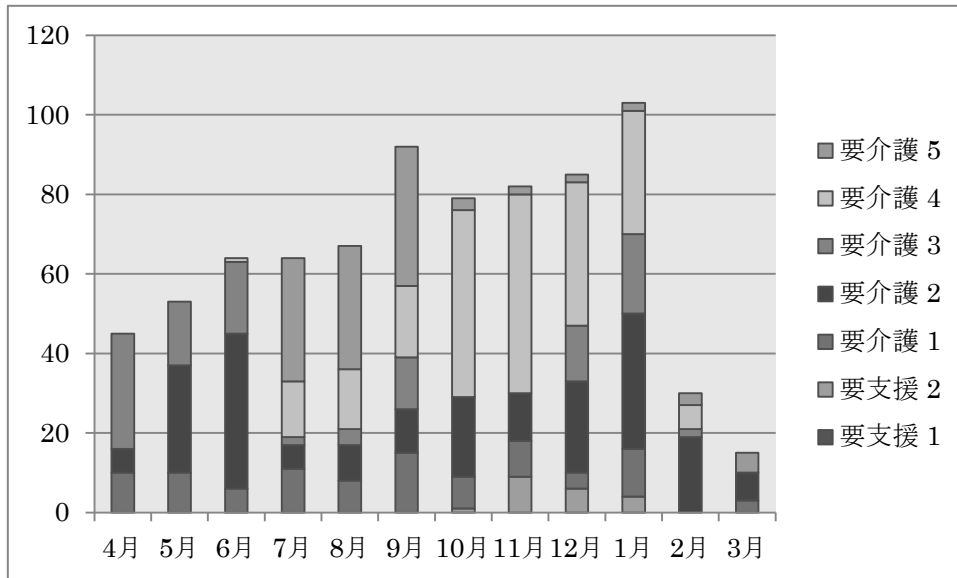
平成26年度は少しずつ利用者数が増加し、平成27年1月には稼働率66.45%になりました。しかし、この時期に施設内でインフルエンザが発症し、職員の欠勤が相次ぎました。その上、退職者や傷病休暇、育児休暇等も重なり、職員の人員不足のためショートステイ新規利用者の受入を見合わせる事となり、定期利用者の入院や死亡もあって、2月・3月の利用者数が激減する結果となってしまいました。

2. 利用者の状況

①月別、介護度別利用者の推移（延べ人数）

	要支援		要介護					計	1日 平均	平均介 護度
	1	2	1	2	3	4	5			
4月			10	6	29			45	1.50	2.42
5月			10	27	16			53	1.71	2.11
6月			6	39	18	1		64	2.13	2.22
7月			11	6	2	14	31	64	2.06	3.75
8月			8	9	4	15	31	67	2.16	3.78
9月			15	11	13	18	35	92	3.07	3.51
10月		1	8	20		47	3	79	2.55	3.18
11月		9	9	12		50	2	82	2.73	2.96
12月		6	4	23	14	36	2	85	2.74	2.89
1月		4	12	34	20	31	2	103	3.32	2.66
2月				19	2	6	3	30	1.07	2.77
3月			3	7			5	15	0.48	2.80
計	0	20	96	213	118	218	114	779	2.13	2.98

H26年度ショートステイ利用者数の推移



H25年度との利用者数比較

